

笑顔がたえない福祉

大久保小学校 四年

八橋 ヤッポ 海恋 カレ

私が福祉の作文を書いた理由は三つあります。

まず一つ目は私の母が介護の仕事をしてい
るからです。母は時々私に仕事の話をしてく
れます。一人様の命を預かる事は、大変な事。
利用者様の気持ちに沿って長生きして欲しい。
と話してくれます。また、母の目標は一人ひ
とりの生活の質の向上に向けて笑顔が沢山の

介護をしたいとも話してくれました。

二つ目の理由は、一昨年の冬に私は聴覚障
害の女性とお会いし話す機会がありました。

先天性聴覚障害で、手話を覚えてからは手話
でコミュニケーションをとりながら生活して
います。

その女性は、笑顔で私に手話を教えて下
さいました。挨拶や童謡などの手話を教わり

ました。言葉が話せなくても、手で会話が出
来る事に感動し、と手話を覚えたいと思

いました。それから図書館などで手話の本を

借りて勉強しました。けれども、手話の難しさが身にしみました。けれど、手話を覚えたい気持ちが無だにせず、少しずつ手話を覚え障害の方と交流したいです。

そして三つ目の理由は、今年五月に私は初めてヘアドネーションを、させて頂きました。三十一センチを切る事に、中々決断出来ず勇気を出せませんでした。その時、母が「病気で頑張っている方に髪を寄付出来るのは幸せな事」と私の背中を押してくれました。その



一言で私は、決断しました。いざ、三十一センチ切り美容師さんにも感謝され、必ず寄付させて頂きます。と約束しました。バツサリ髪を切り、先生やお友達に驚かしていました。似合っているねと、ほめてくれました。ヘアドネーション出来て良かったと思えました。

福祉には、未だ多くの課題が残っています。たくさんさんの人に福祉について知ってもらいたい

笑顔あふれる明るい日本を願っています。そして、